

こころをつたえる 朗読のコツ

第11回「こころをつたえよう！ひらかた朗読大会」参加ガイド 2023年版

＼練習するときのご参考に／



主催：枚方市立中央図書館

子ども・学校図書館支援グループ

電話：050-7105-8103

まずは

自分の学年の国語教科書に載っている作品から、朗読したい箇所を選ぼう。
声に出してゆっくりと読んでみよう。3分が目安です。

基本練習

① 準備運動 体をほぐそう

ぐーんと背伸び。
肩、首をゆっくり動かす。
唇を動かす。舌を動かす。

② 発声

お腹を意識して、大きく吸い、
ゆっくり吐く、腹式呼吸。
しっかりと口をあけて、声を出す。

③ 発音

「あいうえお」の五十音、早口言葉
の練習をしてみる。
文章をゆっくりと読んでみる。

上級練習

④ どんな内容かをつかもう

書かれている場面を心の中で
絵にして、読んでみよう。
主人公は、どんな気持ちだろう。
会話文では、どんな気持ちで話
しているだろう。想像してみよう。

⑤ 読む速さ（緩急）、強弱、高低 を意識して読む

内容や場面に合わせて、読む速さ、
声の大きさ、強さ、高さなどを考えて
読んでみよう。
大事な言葉はゆっくりとねいに。

⑥ 間（マ）をとろう

場面が変わるところなど、間をとる。
「タイトル」を読んだ後、間をとって、
読み始める。

本番

⑦ いよいよ本番！舞台にあがる

名前をよばれたら、「はい」と返事
して舞台にあがる。
マイクの前で、おじぎする。

⑧ 舞台上で朗読

教科書をひらいて、合図が出たら、
読み始める。
ゆっくりと元気に、楽しく読む。

⑨ 舞台からおりる

読み終わったら、教科書を閉じて、
おじぎする。
舞台からおりる。